

問1 日本国憲法では、衆議院と参議院が異なる議決をした際に、衆議院の判断を優先させる「衆議院の優越」が認められています。内閣総理大臣の指名において両院の議決が一致せず、両院協議会を開いても意見が一致しなかった場合に取られる措置として正しいものを選びなさい。 (2019年

愛知県公立入試 類似)

1. 衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再可決する
2. 参議院の議決を優先して再度審議を行う
3. 衆議院の議決を国会の議決とする
4. 内閣が総辞職して総選挙を行う

問2 1937年に始まった日中戦争が長期化するなか、1938年に日本政府が制定した「国家総動員法」の説明として最も適切なものはどれですか。

(2016年 愛知県公立入試 類似)

1. 帝国議会の承認を経ずに、戦争のために人的資源および物的資源を統制・運用することを可能にした法律。
2. 第一次世界大戦後の物価高騰により発生した米騒動を鎮めるため、米の流通を政府の管理下に置いた法律。
3. 明治以降の近代化を進めるために、すべての子どもに義務教育を受けさせることを定めた法律。
4. 25歳以上のすべての男子に選挙権を認める一方で、社会主義運動を厳しく取り締まることを目的とした法律。

問3 日本の公職選挙法において、選挙権を持たない18歳未満の未成年者が行う行動のうち、法的に認められているものはどれですか。 (2023年

愛知県公立入試 類似)

1. 特定の候補者に投票するよう、SNSのダイレクトメッセージで友人に依頼すること。
2. 選挙期間中に、候補者の名前を連呼しながら選挙カーに乗って運動を支援すること。
3. 地球温暖化対策の強化を求める署名活動を街頭で行うこと。
4. 政党の演説会において、特定の候補者への支持を訴えるスピーチを壇上で行うこと。

問4 奈良時代の都である平城京の様子や当時の国際関係について述べた文として、正しいものはどれですか。当時の都の構造が、中国の都にならって碁盤の目状に区画され、中央を南北に貫く大きな通りや、北端に宮殿が配置されていたことを踏まえて選びなさい。 (2023年 愛知県公立入試 類似)

1. 明の政治体制を模範として中央集権化を進めるための拠点であり、国内の流通を円滑にするため碁盤の目状の区画が採用された。
2. 唐の都である長安をモデルとして造営され、シルクロードを通じてイスラム帝国などの文化や物品が流入する国際的な都市であった。
3. 宋の都をモデルとして商業を中心に発展し、主に朝鮮半島の渤海との貿易によって得られた富で巨大な寺院が建立された。
4. モンゴル帝国の支配に対抗するために要塞化された都市であり、日本独自の文化を守るため海外からの物品の流入を厳しく制限していた。

問5 アメリカ合衆国は、1人あたりの国民総所得が約5万7千ドルに達する高度な先進工業国でありながら、穀物自給率が100パーセントを超えているという特徴があります。このように高い自給率を維持し、大量の穀物を輸出できる背景として、最も適切な説明を選んでください。 (2019年

愛知県公立入試 類似)

1. 国民の多くが農業に従事しており、小規模な家族経営による多角的な農業が主流であるため
2. 都市近郊での集約的な園芸農業を中心とし、付加価値の高い作物を生産しているため
3. 豊富な労働力を背景とした労働集約的な農業により、年二回の二毛作を行っているため
4. 広大な土地を利用し、大型の農業機械を導入した高度な機械化農業が行われているため

問6 米の収穫量が年間約68万トンと非常に多く、人口密度が1平方キロメートルあたり約182人と比較的低い特徴を持つ新潟県において、古くから受け継がれている伝統的工芸品の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

1. 小千谷縮と有松・鳴海絞
2. 小千谷縮と燕鋳起銅器
3. 江戸べ甲と燕鋳起銅器
4. 有松・鳴海絞と常滑焼

問7 ヨーロッパの主要国における発電構成の特色について、資源の有効活用や二酸化炭素の排出抑制を目的として原子力発電を推進し、その割合が全発電量の約75%と極めて高い国を次の中から選びなさい。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

1. イギリス
2. フランス
3. ドイツ
4. イタリア

問8 所得税や法人税のように納税者と税負担者が同一である「直接税」と、消費税のようにそれらが異なる「間接税」の割合を直間比率と呼びます。2004年と2024年の日本の税収構成を比較した資料によると、消費税の額が顕著に増加する一方で、所得税と法人税の合計が主要三税の総額に占める割合は相対的に低下しています。この状況から読み取れる直間比率の変化として正しい説明を選んでください。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 税収構成において間接税の占める割合が高まり、直接税の占める割合が低下した。
2. 直接税と間接税がどちらも同じ額だけ増加したため、直間比率は変化していない。
3. 直接税と間接税がどちらも大幅に減少したため、税収の総額が著しく減少した。
4. 税収構成において直接税の占める割合が高まり、間接税の占める割合が低下した。

問9 民事裁判における当事者間の対立や、刑事裁判における国家機関による訴追といった構造の違いにかかわらず、裁判所が公正な判断を下す場として機能するためには、国民が法的な援助を適切に受けられる環境が必要です。このような「裁判を受ける権利」を保障するために設置された、日本司法支援センター（法テラス）の業務内容として最も適切なものはどれか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)

1. 民事裁判において、原告と被告の間に立って強制的に和解を成立させる権限を持つ。
2. 法的トラブルを抱えた人に対し、適切な相談窓口や専門家による援助を案内する。
3. 一審の判決に不服がある場合に、二審・三審へと裁判を継続するための手続きを代行する。
4. 裁判官が憲法や法律に違反する行為を行っていないか、国民の代表として監視・処罰する。

問10 フランスの発電電力量の統計において、約7割という極めて高い割合を占め、同国のエネルギー供給の柱となっている発電方法はどれですか。

(2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 水力発電
2. 火力発電
3. 原子力発電
4. 風力発電

問11 東アジア、ヨーロッパ、アメリカにおける歴史的な出来事について述べた次の文のうち、それらが発生した順（古いものから新しいものへ）として正しいものはどれですか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)

1. フビライ・ハンが中国に元を建て日本への侵攻を命じた。→ ルターがドイツで宗教改革を始めた。→ アメリカで奴隷制をめぐる南北戦争が起こった。
2. アメリカで奴隷制をめぐる南北戦争が起こった。→ フビライ・ハンが中国に元を建て日本への侵攻を命じた。→ ルターがドイツで宗教改革を始めた。
3. フビライ・ハンが中国に元を建て日本への侵攻を命じた。→ アメリカで奴隷制をめぐる南北戦争が起こった。→ ルターがドイツで宗教改革を始めた。
4. ルターがドイツで宗教改革を始めた。→ フビライ・ハンが中国に元を建て日本への侵攻を命じた。→ アメリカで奴隷制をめぐる南北戦争が起こった。

答え合わせ・解説

問1 答え 3
衆議院の議決を国会の議決とする

内閣総理大臣の指名、予算の議決、条約の承認の3点については、両院協議会で意見が一致しない場合、憲法の規定により衆議院の議決がそのまま国会の議決となります。法律案の可決とは異なり、衆議院での3分の2以上の賛成による再可決を必要としない点が、手続き上の大きな特徴です。これは、行政の停滞を防ぎ、国民の意志をより反映している衆議院の判断を最終決定とするためです。

問2 答え 1
帝国議会の承認を経ずに、戦争のために人的資源および物的資源を統制・運用することを可能にした法律。

日中戦争が長期戦の様相を呈したため、日本政府は膨大な物資や兵員を効率的に戦場へ送り出す必要に迫られました。この法律により、政府は議会の審議を経ることなく、国民を軍需工場へ動員する「人的資源」の統制や、物資の配給・徴用を行う「物的資源」の統制を直接行えるようになり、戦時体制を一段と強めました。

問3 答え 3
地球温暖化対策の強化を求める署名活動を街頭で行うこと。

公職選挙法では、選挙権を持たない未成年者が特定の候補者の当選を目的とした「選挙運動」を行うことを禁止しています。SNSを通じた投票の呼びかけや、選挙カーでの連呼、演説会での支援などはすべて選挙運動に該当するため、未成年者は行うことができません。一方で、特定の政治的課題について賛同を求める署名活動や、純粋なボランティア活動などは「政治活動」として認められています。

問4 答え 2
唐の都である長安をモデルとして造営され、シルクロードを通じてイスラム帝国などの文化や物品が流入する国際的な都市であった。

平城京は、当時の先進国であった唐の都である長安を模範として設計されました。東西・南北に道路を張り巡らせた「条坊制」と呼ばれる碁盤の目状の区画が特徴で、中央を南北に貫く朱雀大路の北端には天皇の住まいである平城宮が置かれました。当時の日本はシルクロード（絹の道）の東の終着点ともいわれ、唐や朝鮮半島の諸国のみならず、遠くイスラム帝国の物品や文化までが届く国際色豊かな環境にありました。

問5 答え 4
広大な土地を利用し、大型の農業機械を導入した高度な機械化農業が行われているため

アメリカ合衆国は広大な国土を背景に、地域ごとの気候や土壌に適した作物を栽培する「適地適作」が行われています。大型機械を駆使した「機械化農業」により、少ない労働力で極めて大規模な生産を可能にしており、人口3億人を超える巨大な国内消費を支えるだけでなく、世界有数の農産物輸出国としての地位を確立しています。この結果、1人あたりの国民総所得が高い先進国でありながら、100パーセントを超える高い穀物自給率を実現しています。

問6 答え 2
小千谷縮と燕鋸起銅器

新潟県は日本有数の稲作地帯であり、農閑期の手仕事として伝統的工芸品が発展してきました。麻を用いた織物である小千谷縮や、一枚の銅板を叩いて形を作る燕鋸起銅器は、同県を代表する工芸品です。有松・鳴海絞や常滑焼は愛知県の伝統的工芸品であり、江戸べっ甲は東京都のものです。

問7 答え 2
フランス

フランスはエネルギーの自給率向上と温暖化対策の観点から、国策として原子力発電を積極的に導入してきました。その割合は世界の主要国の中でも突出して高く、余剰となった電力を近隣の国々へ輸出している点も大きな特徴です。

問8 答え 1
税収構成において間接税の占める割合が高まり、直接税の占める割合が低下した。

2004年から2024年にかけての日本の税収推移では、消費税（間接税）の増税や対象の拡大により、その税収額が大きく伸びています。これに対して、所得税や法人税（直接税）の占める相対的な割合が低下したため、日本の税収構造は「間接税重視」の方向へ変化してきました。このような比率の変化を、直接税と間接税の頭文字をとって直間比率の変化と呼びます。

問9 答え 2
法的トラブルを抱えた人に対し、適切な相談窓口や専門家による援助を案内する。

法テラスは、国民がどこでも法的なトラブルの解決に必要な情報を受けられるようにすることを目指しています。裁判の仕組み（三審制）の代行業、裁判官を裁く罷免の判断、裁判所のような強制的な和解の成立は法テラスの役割ではありません。あくまで「適切な窓口や専門家へつなぐ」という支援が中心となります。

問10 答え 3
原子力発電

フランスは1970年代の石油危機を契機に、エネルギーの自給率向上を目指してこの発電方法を国策として推進してきました。現在も全発電量の約70パーセントをこの発電方法が担っており、世界的に見ても非常に高い水準にあります。火力発電のように化石燃料を燃やさないため、発電過程における環境負荷の低減という側面も持っています。

問11 答え 1
フビライ・ハンが中国に元を建て日本への侵略を命じた。→
ルターがドイツで宗教改革を始めた。→ アメリカで奴隷制をめぐる南北戦争が起こった。

元は13世紀にフビライ・ハンによって中国に建てられた王朝で、日本の鎌倉時代に元寇を引き起こしました。宗教改革は16世紀にドイツのルターがローマ・カトリック教会の腐敗を批判したことに始まり、キリスト教のあり方を大きく変えました。南北戦争は19世紀、リンカーンが大統領を務めていたアメリカ合衆国で、奴隷制の存廃や経済的対立を背景に北部と南部が戦った内戦です。これらは13世紀、16世紀、19世紀と約300年おきに発生した出来事として整理されます。